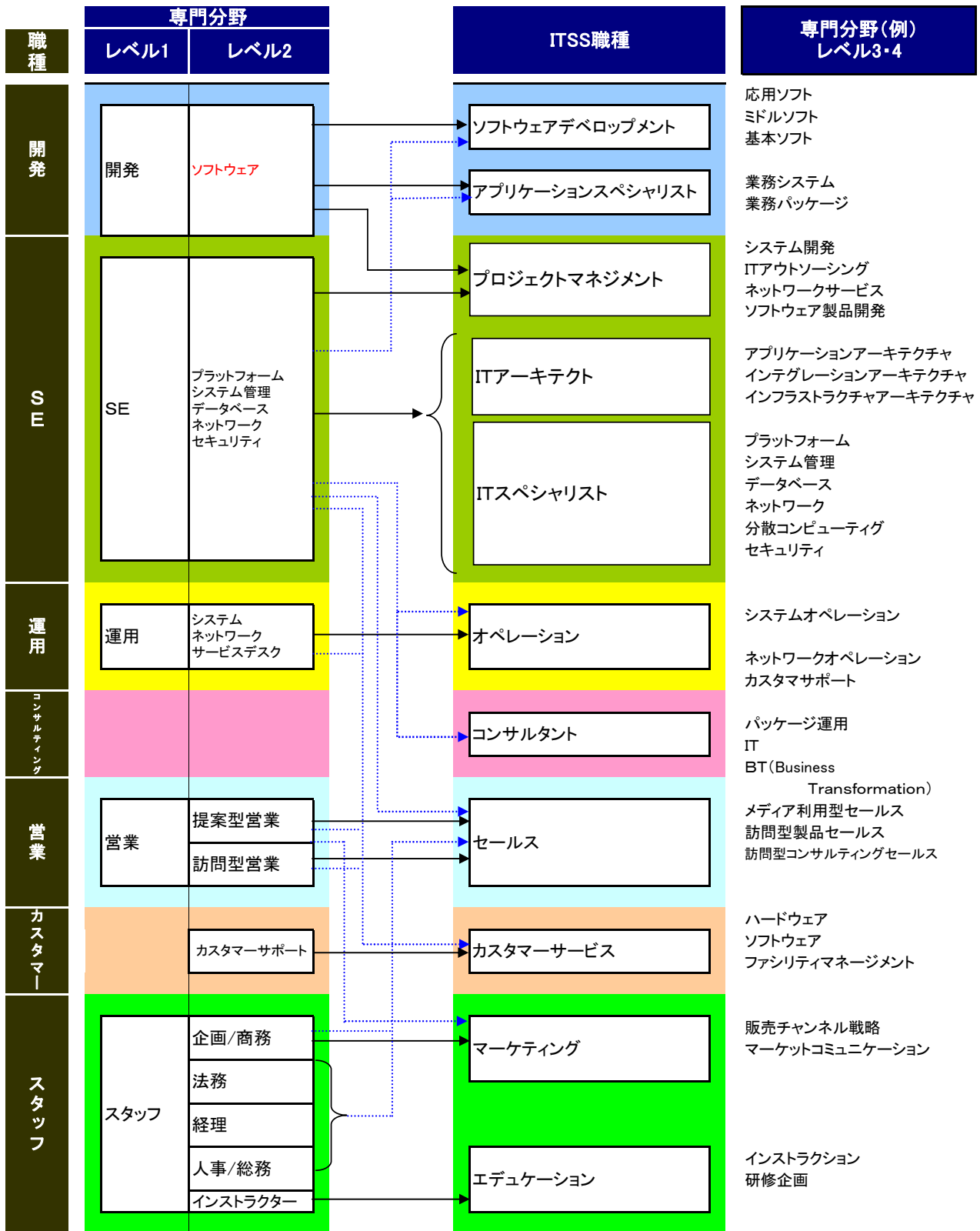


職種ガイドライン2007

Ver1.0

特定非営利活動法人 実務能力認定機構

キャリアルート・モデル(エントリーレベル)



■ 職種について

職種	企業、団体における仕事・職務の種類。ITSSを参考に一般的な職種のカテゴリーを区分した。
専門分野	職種内での自らの専門性を活かしたそれぞれの担当業務・専門領域。

■ レベルについて

レベル0	就職前の準備段階、未就業者、内定者。
レベル1	<ul style="list-style-type: none"> 入社1年目程度の社員対象。専門性を身に付けていくレベル。 単純なルーティン業務について、上位職能の緊密な指導の下で個別の事項を遂行できる。 経験値として、1件以上のプロジェクトに関与し、上位職能の指導の下で部分的な業務を行ったことがある。
レベル2	<ul style="list-style-type: none"> 入社2～3年目の社員対象。自らの得意分野について専門性を活かしていくことを目指すレベル。 単純なルーティン業務であれば、上位職能の包括的な指導の下でドキュメントを元に自ら遂行することができる。 経験値として、2件以上のプロジェクトに参画し、上位職能の指導の下、小規模な一連の業務を行ったことがある。

キャリアルート・モデル(例)

職種	ITSS職種	専門分野							
		エントリーレベル		ミドルレベル		ハイレベル			
		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6	レベル7	
開発	アプリケーションスペシャリスト プロジェクトマネジメント ソフトウェア開発	開発	ソフトウェア	業務システム開発		ハイレベル	ハイレベル		
				業務パッケージ開発					
				アプリケーションスペシャリスト					
				システム開発プロジェクトマネージメント					
				基本ソフト開発					
				ミドルソフト開発					
	プロジェクトマネジメント プロジェクトマネジメント	開発	ソフトウェア	ソフトウェア開発		ハイレベル	ハイレベル		
				ソフトウェア製品開発プロジェクトマネージメント					
				ソフトウェア商品企画マネージメント					
SE	ITスペシャリスト	SE	システム基盤	プラットフォーム(システム基盤)スペシャリスト		ハイレベル	ハイレベル		
			システム管理	システム管理スペシャリスト					
			データベース	データベーススペシャリスト					
			セキュリティ	セキュリティスペシャリスト					
			ネットワーク	ネットワークスペシャリスト					
	プロジェクトマネジメント	SE	ソフトウェア	ネットワークサービスプロジェクトマネージメント		ハイレベル	ハイレベル		
				システム開発プロジェクトマネージメント					
	運用	オペレーション	運用	システム	運用マネージメント		ハイレベル	ハイレベル	
				ネットワーク					
				サービスデスク					
コンサルティング	コンサルティング	コンサルティング	業種コンサルティング		ハイレベル	ハイレベル			
			プロダクトコンサルティング						
営業	セールス	営業	提案型営業	ソリューション営業 法人・アカウント営業	セールスマネジメント		ハイレベル	ハイレベル	
			訪問型営業	開発営業/市場開発 リテールアカウント営業	エリアマネジメント				
カスタマー	カスタマーサービス	カスタマーサポート	ハードウェアCS	スーパーバイザー		ハイレベル	ハイレベル		
			ソフトウェアCS						
スタッフ	マーケティング	スタッフ	企画/商務	商品企画/市場調査	販売チャンネル戦略		ハイレベル	ハイレベル	
				マーケットコミュニケーション					
				マーケティングマネージメント					
			法務	法務実務		ハイレベル			ハイレベル
				法務スペシャリスト					
			経理	経理/会計実務		ハイレベル			ハイレベル
	財務スペシャリスト								
	人事/総務	人事/総務実務		ハイレベル	ハイレベル				
	エデュケーション	エデュケーション	スタッフ	教育・人材開発		インストラクション		ハイレベル	ハイレベル
				研修企画					

※現在のキャリアルート・モデルは、レベル1～2を元に、レベル3以降は想定で表記しています。

エントリーレベル

職種	専門分野(*)	職種概要	スキル重要度												
			IT	PSN	SIN	DB	NW	SEC	PGD	SY	MUL	PM	ISM	BS	
開発 開発		概要 特定のソフトウェア製品、業種/業務について知識を有し、上位者の下、ソフトウェアの開発、導入、製品の新たな機能の付加や新価値を生み出す業務を主に担当する。	■	□	○	○	○	○	○	■	□	■	○	○	○
		業務内容 「システム設計関連業務」 「ビジネス系アプリケーション(オープン系)関連設計業務」 「基本・詳細設計関連業務(ハードウェア・ソフトウェア)」 「システム化検討関連業務」 「UNIX系システム」開発 「Windows系システム」開発 「基盤OS」開発 「Enterprise Architecture」「Enterprise Relational Platform」 「グループウェア関連」 「オブジェクト関連技術」 「プログラム開発業務」など													
SE SE		概要 幅広い製品知識を持ち、プロジェクトマネージャーなどの上位者の下、もしくは、自ら仕様書に沿ってシステム構築・システム実装を行う。	■	□	■	■	■	■	■	■	□	□	□	□	□
		業務内容 「基本・詳細設計関連業務(プラットフォーム/システム管理/データベース/ネットワーク/セキュリティ)」 「システム化検討関連業務」 「システム基盤構築関連業務」 「データベースシステム構築関連業務」 「ネットワークシステム構築関連業務」 「セキュリティシステム構築関連業務」 「業務システム構築関連業務」 「システム移行・運用・保守関連業務」など	← 専門性にあわせて選択 →												
運用 運用		概要 システム管理、業務運用、ヘルプデスク管理などにおいて、上位者の下、担当分野の運用管理を行う。	■	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
		業務内容 「(エンジニアリング系)システム運用・監視」 「(ビジネス系)アプリケーション関連運用」 「データセンター運営業務」 「テクニカル運用関連業務」 「通信・放送機器・ネットワーク関連運用」など	← 専門性にあわせて選択 →												
カスタマー カスタマーサポート		概要 ソフトウェア開発製品やシステム導入後の顧客への技術的なサポート、支援、トラブル対応の処理などを上位者の下で行う。	■	□	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		業務内容 「(エンジニアリング系)システムサポート」 「クライアント・エンジニアリングサポート」 「コールセンター運営/スタッフ業務」 「テクニカルサポート業務」 「メンテナンス関連業務」など													

エントリーレベル

職種	専門分野(*)	職種概要	スキル重要度												
			IT	PSN	SIN	DB	NW	SEC	PGD	SYS	MUL	PM	ISM	BS	
営業 営業		概要 担当する分野(システム(ハードウェア・ソフトウェア)/ネットワーク/サービスなど)、もしくは、業種(流通・製造・販売店・金融・官公庁など)で、上位者の下、市場ニーズに応える商品やサービスを提供し、その対価を得ることによって利益を上げる活動を行う。	■	■	○	○	○	○				○		○	○
	業務内容	「法人・アカウント(特定クライアント)営業」 「リテール営業」 「ソリューション営業」 「クライアント開拓営業」など	← 基本的な部分のみ →												
	提案型営業(レベル2)	概要 ○提案型営業 担当する分野・業種で顧客に向けたシステム導入等による業務改善やシステム構築等の提案営業を行う。 例)ソリューション営業、クライアント開拓など	■	■	□	○	○	○			*	○	○	□	□
	訪問型営業(レベル2)	概要 ○訪問型営業 担当する顧客に対し、継続的に自らアプローチを行い、自社製品の販売を促進する。 例)特定クライアント営業、リテール営業、標準商材型営業など	■	■	○	○	○	○				○		○	□
スタッフ スタッフ		概要 上位者の指導の下、与えられた業務に関する基本的な知識を修得し、ルーティン業務を行う。	■	■	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	○
	業務内容	「企画/商務」 「法務」 「経理」 「人事/総務」など	← 基本的な部分のみ (部門システム管理者) →												
	企画/商務(レベル2)	概要 市場動向やニーズを基に、自社商品・サービスの分析を行い、予算や期間など決められた条件下で、他部門との協力と上位者の助言・指導の下、商品・マーケット等に関する調査・企画を行う。	■	■	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	○
		法務(レベル2)	概要 法律実務にあたり、契約書のチェック、株式法務、コンプライアンス(法令遵守義務)、著作権法など、上位者の下で会社ルールに沿った法律業務全般を行う。	■	■	*	*	*	*	*	*	*	*	*	○
		経理(レベル2)	概要 自社経理ルールに沿って、上位者の下、自社の経営活動の状況を記録し財務諸表にまとめる会計・決算業務と、資金調達を行い資金の支出を管理する出納・財務業務を行う。	■	■	*	*	*	*	*	*	*	*	*	○
		人事/総務(レベル2)	概要 人事では、上位者の下、採用・教育・研修から、異動、査定による昇格・昇給などを行うとともに、給与・評価などの人事制度の施策を担当する業務を行う。 総務では、上位者の下、備品・資産管理、施設管理などの施設管財だけではなく、イベントの企画・実施や社内情報の流通、業務アウトソーシングまで幅広い業務を担当する。	■	■	*	*	*	*	*	*	*	*	*	○
	教育/人材開発(レベル2)	概要 インストラクターとして、自社の扱う製品やサービス等について、上位者の指導の下、独力で講習業務等を行う。 また、新規の講習の内容に関する簡単な企画や講習のカリキュラム立案を独力でを行い、自ら講習を実施するとともに、実施に必要な機材・場所・外部講師等の手配・物流までの業務全般を担当する。	■	■	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	
											← 担当する教育分野により選択 →				

*エントリーレベルでは、自らの専門性を身に付けるレベルであり、専門分野は細分化されていない。

【表記上の説明】

活用 : ★★★	⇒ ■: 知識を応用し実践で活用できるレベル(活用)	IT	: IT基礎
詳細理解 : ★★	⇒ □: スキル項目の詳細まで理解できるレベル(理解)	PSN	: パーソナルスキル
概要理解 : ★	⇒ ○: スキル項目の概要を理解できるレベル(把握)	SIN	: システム基盤
	*: 業種によっては、認識できることが望ましいレベル	DB	: データベース
		NW	: ネットワーク
		SEC	: セキュリティ
		PGD	: プログラム開発
		SYS	: システム開発
		MUL	: システム開発(マルチメディア)
		PM	: プロジェクトマネジメント
		ISM	: 情報化と経営
		BS	: ビジネススキル

【レベル1】

職種 専門分野	開発	職種要件					
定義	職種共通	要件	<p>特定のソフトウェア製品、業種/業務について知識を有し、上位者の下、ソフトウェアの開発、導入、製品の新たな機能の付加や新価値を生み出す業務を主に担当する。</p> <p>○想定される業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソフトウェア製品・業務システムの開発業務に関与し、上位者の指示で、実施・評価および問題提起を行う ・顧客の要求等に従い、上位者の指導の下、機能付加・改善・評価およびトラブル対応等の業務を行う。 				
スキル	共通スキル		<p>■実務能力(活用できるレベル)としての修得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎(全項目) <ul style="list-style-type: none"> －「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> －「コミュニケーション」 <p>□詳細理解(知識として理解)している</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネススキル <ul style="list-style-type: none"> －「コンプライアンス」 ・システム基盤(OSスキル) <ul style="list-style-type: none"> (必須) －「WindowsXP/Professional(初級)」 (業務に応じて必要なものを選択) －「WindowsXP/Professional」「Windows Server 2003」「LINUX/Linux」「μ TRON」「iTRON」「組み込みLinux」「Windows CE」 ・プログラム開発 <ul style="list-style-type: none"> (必須) －「アルゴリズムの基礎」 (業務に応じて必要なものを選択) －「プログラム設計」「C言語」「C++」「Java」「Visual Basic」「Visual C++」「アセンブラ」「COBOL」「スクリプト言語」 －「Mark-UP言語」「特定用途用言語」「目的用途向け言語」 ・データベース <ul style="list-style-type: none"> －「データベースシステム概要」「データベース言語」「データベースプログラミング」 ・システム開発 <ul style="list-style-type: none"> －「システム開発手法」 ・システム開発(マルチメディア) <ul style="list-style-type: none"> (業務に応じて必要なものを選択) －「CGクリエーション」「Webデザイン」「画像処理エンジニアリング」「CGエンジニアリング」「オーディオ情報処理」 <p>●業務遂行上のスキル</p> <ul style="list-style-type: none"> ○分析・要求定義 <ul style="list-style-type: none"> －顧客要求仕様の理解 －システム化(運用、性能等)要件定義の理解 ○開発方式設計 <ul style="list-style-type: none"> －開発プロセス/開発方法の検討 ○システム設計 <ul style="list-style-type: none"> －ソフトウェア実現方式の検討 ○ソフトウェア開発 <ul style="list-style-type: none"> －設計に基づくプログラム実装設計(外部仕様、内部仕様、インタフェース仕様の詳細化など) －運用/障害対策設計検討 				
目標値	スキルレベル達成		<p>－基本的な知識と実践的スキルを身に付ける。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>スキル達成度</th> <th>実践内容(業務経験)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 1.OSスキル・プログラミングの理解 2.ビジネスに必要な素養 3.開発者として関連する業務知識 </td> <td> 仕様書を基にしたソフトウェア開発、システム設計など実際の業務で、上位者の下、1件以上のプロジェクトに部分的に関与する。 </td> </tr> </tbody> </table>	スキル達成度	実践内容(業務経験)	1.OSスキル・プログラミングの理解 2.ビジネスに必要な素養 3.開発者として関連する業務知識	仕様書を基にしたソフトウェア開発、システム設計など実際の業務で、上位者の下、1件以上のプロジェクトに部分的に関与する。
スキル達成度	実践内容(業務経験)						
1.OSスキル・プログラミングの理解 2.ビジネスに必要な素養 3.開発者として関連する業務知識	仕様書を基にしたソフトウェア開発、システム設計など実際の業務で、上位者の下、1件以上のプロジェクトに部分的に関与する。						

【レベル1】

職種	SE	職種要件	
専門分野	—		
定義	職種共通	要件	幅広い製品知識を持ち、プロジェクトマネージャーなどの上位者の下、もしくは、自ら仕様書に沿ってシステム構築・システム実装を行う。
		〇想定される業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・システム構成図に基づく自社/他社製品を使ったシステム実装に関与する。 ・小規模システムの場合は、上位者の下で仕様書に沿ったシステム構築を行う。 ・大規模システムの場合は、上位者の指導でシステム構築に関与し、特定分野での専門性を活かしたシステム構築を行う。
スキル	共通スキル	■実務能力(活用できるレベル)としての修得	<ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎(全項目) <ul style="list-style-type: none"> —「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> —「コミュニケーション」
		□詳細理解(知識として理解)している	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネススキル <ul style="list-style-type: none"> —「コンプライアンス」 ・システム基盤(OSスキル) <ul style="list-style-type: none"> (業務に応じて必要なものを選択) —「WindowsXP/Professional」「Windows Server 2003」「LINUX/Linux」「μ TRON」「iTRON」「組み込みLinux」「Windows CE」 ・プログラム開発 <ul style="list-style-type: none"> (業務に応じて必要なものを選択) —「プログラム設計」「C言語」「C++」「Java」「Visual Basic」「Visual C++」「アセンブラ」「COBOL」「スクリプト言語」 —「Mark-UP言語」「特定用途用言語」「目的用途向け言語」 ・データベース <ul style="list-style-type: none"> —「データベースシステム概要」「データベースの設計と構築」「データベース管理」 —「データベースシステム開発技術」 ・ネットワーク <ul style="list-style-type: none"> —「ネットワーク技術」「ネットワーク設計」「ネットワーク構築」 ・情報セキュリティ <ul style="list-style-type: none"> —「情報セキュリティ基礎」「ネットワークインフラセキュリティ」「アプリケーションセキュリティ」「OSセキュリティ」 —「セキュリティ要素技術」 ・情報化と経営 <ul style="list-style-type: none"> (業務に応じて必要なものを選択) —「情報化戦略」「情報システム」
		●業務遂行上のスキル	<ul style="list-style-type: none"> ○システム構築力 <ul style="list-style-type: none"> —開発システムに関する得意分野のスキルを活かした提案・助言 ○システムデザイン <ul style="list-style-type: none"> —モデリングテクニック、デザイン手法、データモデリング、プロセスモデリング ○テクニカル <ul style="list-style-type: none"> —プラットフォーム技術、システム評価(ハードウェア、ソフトウェア)などの選定 —システム化コンサルティング技術(要求分析、見積評価) ○コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> —意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営
目標値	スキルレベル達成	—基本的な知識と実践的スキルを身に付ける。	
		スキル達成度	実践内容(業務経験)
		1.専門分野のスキル理解 2.ビジネスに必要な素養 3.SEとして関連する業務知識	システム構成図や仕様書を基にしたシステム構築など実際の業務で、上位者の下、1件以上のプロジェクトに部分的に関与する。

【レベル-1】

職種	運用	職種要件					
専門分野	—						
定義	職種共通	要件	<p>システム運用管理、業務運用、ヘルプデスク管理などにおいて、上位者の下、担当分野の運用管理を行う。</p> <p>○想定される業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OS、ネットワーク、データベース等のシステム運用、業務運用、ヘルプデスクのいずれかを担当し、担当領域の運用作業を行う。 ・担当分野の運用監視、環境設定、保守を実施する。 				
スキル	共通スキル		<p>■実務能力(活用できるレベル)としての修得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎(全項目) <ul style="list-style-type: none"> —「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> —「コミュニケーション」 <p>□詳細理解(知識として理解)している</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネススキル <ul style="list-style-type: none"> —「コンプライアンス」 ・システム基盤(OSスキル) <ul style="list-style-type: none"> (業務に応じて必要なものを選択) —「WindowsXP/Professional」「Windows Server 2003」「LINUX/Linux」「μ TRON」「iTRON」「組み込みLinux」「Windows CE」 ・ネットワーク <ul style="list-style-type: none"> —「ネットワーク技術」「ネットワーク保守・運用」 ・情報セキュリティ <ul style="list-style-type: none"> —「情報セキュリティ基礎」 <p>●業務遂行上のスキル</p> <ul style="list-style-type: none"> ○顧客リレーションの理解 <ul style="list-style-type: none"> —ニーズの理解、サービスレベル管理、ユーザ満足度管理手法の理解 ○メンテナンス開発技術 <ul style="list-style-type: none"> —メンテナンス設計、メンテナンスツール開発、ドキュメントの作成 ○メンテナンス対応技術 <ul style="list-style-type: none"> —信頼性、バックアップ/リカバリの実施、パフォーマンス/キャパシティ管理 —施設管理、運営業務 ○コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> —効果的かつ効率的な文書力と会話力の活用、ユーザまたはチームメンバーとの意見交換 				
目標値	スキルレベル達成	<p>—基本的な知識と実践的スキルを身に付ける。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>スキル達成度</th> <th>実践内容(業務経験)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.専門分野のスキル理解 2.ビジネスに必要な素養 3.運用業務知識</td> <td>業務目標 運用業務全般についての業務を理解し、上位者の下、システム運用に部分的に関与する。</td> </tr> </tbody> </table>		スキル達成度	実践内容(業務経験)	1.専門分野のスキル理解 2.ビジネスに必要な素養 3.運用業務知識	業務目標 運用業務全般についての業務を理解し、上位者の下、システム運用に部分的に関与する。
スキル達成度	実践内容(業務経験)						
1.専門分野のスキル理解 2.ビジネスに必要な素養 3.運用業務知識	業務目標 運用業務全般についての業務を理解し、上位者の下、システム運用に部分的に関与する。						

【レベル1】

職種 専門分野	営業 —	職種要件					
定義	職種共通	要件	<p>担当する分野(システム(ハードウェア・ソフトウェア)/ネットワーク/サービスなど)、もしくは、業種(流通・製造・販売店・金融・官公庁など)で、上位者の下、市場ニーズに応える商品やサービスを提供し、その対価をえることによって利益を上げる活動を行う。</p> <p>○想定される業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自社商品・サービスについて十分に理解し、顧客のニーズに応える提案活動を行う。 ・市場ニーズに対し、自社商品・サービスの強みを活かし、販路の拡大につながる活動を行う。 ・システムに関する上位者の下で、導入サービスのプロジェクトサポート業務を行う。 				
スキル	共通スキル	<p>■実務能力(活用できるレベル)としての修得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎 <ul style="list-style-type: none"> —「インターネット」「ビジネスツール」 ・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> —「コミュニケーション」 <p>□詳細理解(知識として理解)している</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎 <ul style="list-style-type: none"> —「コンピュータ基礎」 ・ビジネススキル <ul style="list-style-type: none"> —「マネジメント」「企画」「コンプライアンス」 —「営業」 <p>●業務遂行上のスキル</p> <ul style="list-style-type: none"> ○顧客リレーションの構築 <ul style="list-style-type: none"> —顧客の理解、ニーズ把握、サービスレベルの把握・調査 ○顧客関係の維持 <ul style="list-style-type: none"> —顧客とのリレーションシップの維持・改善、ユーザ満足度管理 ○ビジネス戦略立案 <ul style="list-style-type: none"> —ビジネスニーズの調査と把握の手法 ○ITソリューション提案 <ul style="list-style-type: none"> —主要ITソリューション概要の理解 ○セールス事務管理 <ul style="list-style-type: none"> —契約管理、受注管理、支払管理、回収管理、損益管理 ○コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> —意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営 					
目標値	スキルレベル達成	<p>—基本的な知識と実践的スキルを身に付ける。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>スキル達成度</th> <th>実践内容(業務経験)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 1.専門分野のスキル理解 2.担当する顧客・業務・製品の理解 3.営業として必要な素養 </td> <td> 自社の営業として業務内容を理解し、上位者の下、顧客関係の維持・向上に努める。 </td> </tr> </tbody> </table>		スキル達成度	実践内容(業務経験)	1.専門分野のスキル理解 2.担当する顧客・業務・製品の理解 3.営業として必要な素養	自社の営業として業務内容を理解し、上位者の下、顧客関係の維持・向上に努める。
スキル達成度	実践内容(業務経験)						
1.専門分野のスキル理解 2.担当する顧客・業務・製品の理解 3.営業として必要な素養	自社の営業として業務内容を理解し、上位者の下、顧客関係の維持・向上に努める。						

【レベル-1】

職種		スタッフ		職種要件							
専門分野		共通									
定義	職種共通	要件	上位者の指導の下、与えられた業務に関する基本的な知識を習得し、ルーティン業務を行う。 ○想定される業務内容 企画/ 商務 ・自社商品・サービスについて十分に理解し、市場調査のデータ解析・提案を行う。 ・市場ニーズの把握と自社商品・サービスの分析を行う。 法務 ・契約法務、株式法務(商事法務)、コンプライアンス、知的財産管理の企業法務の基礎を習得する。 経理 ・簿記・会計業務、財務諸表の作成など企業経理実務に関する基本的な知識と日常業務を習得する。 人事/総務 人事: 採用・教育・研修などの業務、労務管理、人事制度の施策担当 総務: 施設管財関連業務、イベント企画・実施/社内広報活動、業務アウトソーシングなどの管理業務								
スキル	共通スキル	■実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎 -「インターネット」「ビジネスツール」 ・パーソナルスキル -「コミュニケーション」 □詳細理解(知識として理解)している ・IT基礎 -「コンピュータ基礎」 ・ビジネススキル -「マネジメント」「企画」「コンプライアンス」 ●業務遂行上のスキル ※担当業務の実務スキル ●法務 ●財務・経理 ●労務 ●企画 ●生産									
目標値	スキルレベル達成	ー基本的な知識と実践的スキルを身に付ける。 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>スキル達成度</th> <th>実践内容(業務経験)</th> </tr> <tr> <td>1.専門分野のスキル理解 2.ビジネスに必要な素養</td> <td> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>業務目標</td> <td>担当業務を行えるスキルを習得し、上位者の下で遂行する。</td> </tr> </table> </td> </tr> </table>				スキル達成度	実践内容(業務経験)	1.専門分野のスキル理解 2.ビジネスに必要な素養	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>業務目標</td> <td>担当業務を行えるスキルを習得し、上位者の下で遂行する。</td> </tr> </table>	業務目標	担当業務を行えるスキルを習得し、上位者の下で遂行する。
スキル達成度	実践内容(業務経験)										
1.専門分野のスキル理解 2.ビジネスに必要な素養	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>業務目標</td> <td>担当業務を行えるスキルを習得し、上位者の下で遂行する。</td> </tr> </table>	業務目標	担当業務を行えるスキルを習得し、上位者の下で遂行する。								
業務目標	担当業務を行えるスキルを習得し、上位者の下で遂行する。										

【レベル-2】

職種	開発	職種要件							
専門分野	ソフトウェア								
定義	職種共通	要件	<p>特定のソフトウェア製品、業種/業務について知識を有し、上位者の下、ソフトウェアの開発、導入、製品の新たな機能の付加や新価値を生み出す業務を主に担当する。</p>						
		〇	<p>想定される業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当するソフトウェア製品/アプリケーションソフトウェアの開発、評価、およびトラブル対応を行う。 ・担当するソフトウェア製品/アプリケーションソフトウェアを顧客の要求に従い、機能付加、改善、評価、およびトラブル対応を行う。 ・担当するソフトウェア製品/アプリケーションソフトウェアについての提案支援、導入支援、および技術支援を行う。 						
スキル	共通スキル	■	<p>実務能力(活用できるレベル)としての修得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎(全項目) <ul style="list-style-type: none"> －「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> －「コミュニケーション」 ・システム基盤(OSスキル) <p>(業務に応じて必要なものを選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> －「WindowsXP/Professional」「Windows Server 2003」「LINUX/Linux」「μ TRON」「iTRON」「組み込みLinux」「Windows CE」 ・プログラム開発 <ul style="list-style-type: none"> －「プログラム設計」「テスト技法」 <p>(業務に応じて必要なものを選択)</p> －「プログラム設計」「C言語」「C++」「Java」「Visual Basic」「Visual C++」「アセンブラ」「COBOL」「スクリプト言語」「Mark-UP言語」「特定用途用言語」「目的用途向け言語」 ・システム開発(マルチメディア) <p>(業務に応じて必要なものを選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> －「CGクリエイション」「Webデザイン」「画像処理エンジニアリング」「CGエンジニアリング」「オーディオエンジニアリング」「オーディオデザイン」 ・データベース <ul style="list-style-type: none"> －「データベースシステム概要」「データベース言語」「データベースプログラミング」 <p>□詳細理解(知識として理解)している</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> －「リーダーシップ」 ・ビジネススキル <ul style="list-style-type: none"> －「コンプライアンス」 ・システム基盤(OSスキル) <p>(業務に応じて必要なものを選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> －「WindowsXP/Professional」「Windows Server 2003」「LINUX/Linux」「μ TRON」「iTRON」「組み込みLinux」「Windows CE」 ・データベース <ul style="list-style-type: none"> －「データベースの設計と実装」「データベースプログラミング」 －「データベース開発技術」 <p>(業務に応じて必要なものを選択)</p> －「データベース管理」「データベースの周辺技術」 ・ネットワーク <ul style="list-style-type: none"> －「ネットワーク技術」 ・情報セキュリティ <ul style="list-style-type: none"> －「情報セキュリティ基礎」 ・システム開発 <ul style="list-style-type: none"> －「開発手法」「プロジェクト管理」設計手法」「要件定義」「外部設計」「内部設計」「テスト技法」「レビュー手法」「標準 ・情報化と経営 <p>(業務に応じて必要なものを選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> －「情報化戦略」「情報システム」「経営工 <p>●業務遂行上のスキル</p> <ul style="list-style-type: none"> 〇分析・要求定義 <ul style="list-style-type: none"> －顧客要求仕様の理解 －ソフトウェア開発(運用、性能等)要件の理解と定義、詳細化 －顧客セグメント分析、要求分析、開発計画の作成 〇開発方式設計 <ul style="list-style-type: none"> －開発プロセス/開発方法/開発ツール/開発環境/開発言語の検討 〇システム設計 <ul style="list-style-type: none"> －ソフトウェア実現方式の検討 〇ソフトウェア開発 <ul style="list-style-type: none"> －設計に基づくプログラム実装設計(外部仕様、内部仕様、インタフェース仕様の詳細化など) －運用/障害対策設計検討 						
目標値	スキルレベル達成	<p>一知識としてある程度の専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>スキル達成度</th> <th>実践内容(業務経験)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.プログラム開発全般の知識</td> <td rowspan="3">ソフトウェア開発に関し、仕様設計、開発方式・開発ツール検討、開発業務で、上位者の下、2~3件以上のプロジェクトに参画し業務遂行する。</td> </tr> <tr> <td>2.開発者として関連する業務知識</td> </tr> <tr> <td>3.知識をベースにした実践・応用</td> </tr> </tbody> </table>		スキル達成度	実践内容(業務経験)	1.プログラム開発全般の知識	ソフトウェア開発に関し、仕様設計、開発方式・開発ツール検討、開発業務で、上位者の下、2~3件以上のプロジェクトに参画し業務遂行する。	2.開発者として関連する業務知識	3.知識をベースにした実践・応用
スキル達成度	実践内容(業務経験)								
1.プログラム開発全般の知識	ソフトウェア開発に関し、仕様設計、開発方式・開発ツール検討、開発業務で、上位者の下、2~3件以上のプロジェクトに参画し業務遂行する。								
2.開発者として関連する業務知識									
3.知識をベースにした実践・応用									

【レベル-2】

職種 専門分野	SE プラットフォーム	職種要件						
定義	職種共通	<p>要件</p> <p>システム基盤系について幅広い製品知識を有し、上位者の下、システムの構成検討、導入、実装等の業務を主に担当する。</p> <p>○想定される業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当するシステム基盤の設計、評価、およびトラブル対応を行う。 ・担当するシステムを顧客の要求に従い、機能付加、改善、評価、およびトラブル対応を行う。 ・担当するシステムについての提案支援、導入支援、および技術支援を行う。 						
スキル	共通スキル	<p>■実務能力(活用できるレベル)としての修得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎(全項目) <ul style="list-style-type: none"> －「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> －「コミュニケーション」 ・システム基盤(OSスキル) <p>(業務に応じて必要なものを選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> －「WindowsXP/Professional」「Windows Server 2003」「LINUX/Linux」「μ TRON」「iTRON」「組み込みLinux」「Windows CE」 －「Webサーバ」「Mailサーバ」「ディレクトリサーバ」「プリントサーバ」「DNSサーバ」「FTPサーバ」「SMBサーバ」「N ・ネットワーク <ul style="list-style-type: none"> －「ネットワーク技術」 ・情報セキュリティ <ul style="list-style-type: none"> －「情報セキュリティ基礎」 ・データベース <ul style="list-style-type: none"> －「データベースシステム概要」 ・情報セキュリティ <ul style="list-style-type: none"> －「情報セキュリティ基礎」 ・データベース <ul style="list-style-type: none"> －「データベースシステム概要」 <p>□詳細理解(知識として理解)している</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネススキル <ul style="list-style-type: none"> －「コンプライアンス」「リーダーシップ」 ・システム基盤 <ul style="list-style-type: none"> －「システム基盤技術」「システムの構成と方式」「システム基盤要件定義」「プラットフォーム設計」「導入・移行計画」 －「システム評価手法」 ・プログラム開発 <p>(業務に応じて必要なものを選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> －「プログラム設計」「C言語」「C++」「Java」「Visual Basic」「Visual C++」「アセンブラ」「COBOL」「スクリプト言語」「Mark-UP言語」「特定用途用言語」「目的用途向け言語」 －「プログラム設計」「テスト技法」 ・データベース <ul style="list-style-type: none"> －「データベースシステム概要」「データベース管理」 <p>(業務に応じて必要なものを選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> －「データベースプログラミング」「データベースシステム開発技術」「データベースの周辺技術」 ・ネットワーク <ul style="list-style-type: none"> －「ネットワーク設計」「ネットワーク実装」 ・情報セキュリティ <ul style="list-style-type: none"> －「情報セキュリティマネージメント」「ネットワークインフラセキュリティ」 「アプリケーション/OSセキュリティ」セキュリティ要素技術」「ファイアウォール」「法令・規格」 ・システム開発 <ul style="list-style-type: none"> －「開発手法」「プロジェクト管理」設計手法」「要件定義」「外部設計」「内部設計」「テスト技法」「レビュー手法」「標準 ・情報化と経営 <p>(業務に応じて必要なものを選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> －「情報化戦略」「情報システム」 <p>●業務遂行上のスキル</p> <ul style="list-style-type: none"> ○分析・要求定義 <ul style="list-style-type: none"> －顧客要求仕様の理解 －システム開発(運用、性能等)要件の理解と定義、詳細化 －顧客セグメント分析、要求分析、開発計画の作成 ○開発方式設計 <ul style="list-style-type: none"> －開発プロセス/開発方法/開発ツール/開発環境/開発言語の検討 ○システム設計 <ul style="list-style-type: none"> －ソフトウェア実現方式の検討 ○ソフトウェア開発 <ul style="list-style-type: none"> －設計に基づくプログラム実装設計(外部仕様、内部仕様、インタフェース仕様の詳細化など) －運用/障害対策設計検討 						
目標値	スキルレベル達成	<p>一知識としてある程度の専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと</p> <table border="1" data-bbox="448 1966 1409 2078"> <thead> <tr> <th>スキル達成度</th> <th>実践内容(業務経験)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.プラットフォームの専門的な知識</td> <td rowspan="3">システムの構築に関し、システム基盤の設計、開発方式・開発ツール検討、システム構築業務で、上位者の下、2~3件以上のプロジェクトに参画し業務遂行する。</td> </tr> <tr> <td>2.開発者として関連する業務知識</td> </tr> <tr> <td>3.知識をベースにした実践・応用</td> </tr> </tbody> </table>	スキル達成度	実践内容(業務経験)	1.プラットフォームの専門的な知識	システムの構築に関し、システム基盤の設計、開発方式・開発ツール検討、システム構築業務で、上位者の下、2~3件以上のプロジェクトに参画し業務遂行する。	2.開発者として関連する業務知識	3.知識をベースにした実践・応用
スキル達成度	実践内容(業務経験)							
1.プラットフォームの専門的な知識	システムの構築に関し、システム基盤の設計、開発方式・開発ツール検討、システム構築業務で、上位者の下、2~3件以上のプロジェクトに参画し業務遂行する。							
2.開発者として関連する業務知識								
3.知識をベースにした実践・応用								

【レベル-2】

職種 専門分野	SE データベース系	職種要件						
定義	職種共通	<p>要件</p> <p>データベースに関し幅広い製品知識を持ち、プロジェクトマネージャーの下、もしくは自ら仕様書に沿ってデータベースシステム構築・システム実装を行う。</p> <p>○想定される業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システム構成図に基づく自社/他社製品を使ったデータベースシステムの実装。システム稼働を行う。 ・小規模システムのプロジェクトでは、データベースシステム構築を主体的に推進し、トラブル対応も自ら行う。 ・大規模システムのプロジェクトでは、データベースシステム構築全体または特定分野において専門性を発揮してシステムの実装を行い、トラブル対応も自ら行う。 						
スキル	共通スキル	<p>■実務能力(活用できるレベル)としての修得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎(全項目) <ul style="list-style-type: none"> －「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> －「コミュニケーション」 ・システム基盤(OSスキル) <ul style="list-style-type: none"> (業務に応じて必要なものを選択) －「WindowsXP/Professional」「Windows Server 2003」「LINUX/Linux」「μ TRON」「iTRON」「組み込みLinux」「Windows CE」 ・プログラム開発 <ul style="list-style-type: none"> －「プログラム設計」 (業務に応じて必要なものを選択) －「プログラム設計」「C言語」「C++」「Java」「Visual Basic」「Visual C++」「アセンブラ」「COBOL」「スクリプト言語」「Mark-UP言語」「特定用途用言語」「目的用途向け言語」 ・データベース <ul style="list-style-type: none"> －「データベースシステム概要」「データベース言語」「データベースの設計と構築」 (業務に応じて必要なものを選択) －「データベース管理」「データベースプログラミング」「データベースシステム開発技術」「データベースの周辺技術」 <p>□詳細理解(知識として理解)している</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネススキル <ul style="list-style-type: none"> －「コンプライアンス」「リーダシップ」 ・データベース <ul style="list-style-type: none"> －「データベースシステム管理」 ・ネットワーク <ul style="list-style-type: none"> －「ネットワーク技術」 ・情報セキュリティ <ul style="list-style-type: none"> －「情報セキュリティ基礎」 ・システム開発 <ul style="list-style-type: none"> －「開発手法」「プロジェクト管理」設計手法」「要件定義」「外部設計」「内部設計」「テスト技法」「レビュー手法」「標準 ・情報化と経営 <ul style="list-style-type: none"> (業務に応じて必要なものを選択) －「情報化戦略」「情報システム」(経緯工 <p>●業務遂行上のスキル</p> <ul style="list-style-type: none"> ○システム構築力 <ul style="list-style-type: none"> －データベース開発に関する得意分野のスキルを活かした提案・助言 ○システムデザイン <ul style="list-style-type: none"> －モデリングテクニック、デザイン手法、技術的検証、データ管理、プロセス管理 ○テクニカル <ul style="list-style-type: none"> －プラットフォーム技術、システム評価(ハードウェア、ソフトウェア)などの選定。システム化コンサルティング技術(要求分析、見積評価)要請。 ○コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> －意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営 						
目標値	スキルレベル達成	<p>一知識としてある程度の専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと</p> <table border="1" data-bbox="448 1648 1409 1765"> <thead> <tr> <th data-bbox="448 1648 810 1677">スキル達成度</th> <th data-bbox="810 1648 1409 1677">実践内容(業務経験)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="448 1677 810 1706">1.データベースの専門的な知識</td> <td data-bbox="810 1677 1409 1706" rowspan="3">システム構成図や仕様書を基にしたデータベース構築など実際の業務で、上位者の下、2~3件以上のプロジェクトに参画し業務遂行する。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1706 810 1736">2.専門業種の知識</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1736 810 1765">3.他のSE領域の業務知識</td> </tr> </tbody> </table>	スキル達成度	実践内容(業務経験)	1.データベースの専門的な知識	システム構成図や仕様書を基にしたデータベース構築など実際の業務で、上位者の下、2~3件以上のプロジェクトに参画し業務遂行する。	2.専門業種の知識	3.他のSE領域の業務知識
スキル達成度	実践内容(業務経験)							
1.データベースの専門的な知識	システム構成図や仕様書を基にしたデータベース構築など実際の業務で、上位者の下、2~3件以上のプロジェクトに参画し業務遂行する。							
2.専門業種の知識								
3.他のSE領域の業務知識								

【レベル-2】

職種 専門分野	SE システム系	職種要件								
定義	職種共通	<p>要件 システム構築に関し幅広い製品知識を持ち、プロジェクトマネージャーの下、もしくは自ら仕様書に沿ってシステム構築・システム実装、を行う。</p> <p>○想定される業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システム構成図に基づく自社／他社製品を使ったシステムの実装。システム稼働を行う。 ・小規模システムのプロジェクトでは、システム構築を主体的に推進し、トラブル対応も自ら行う。 ・大規模システムのプロジェクトでは、システム構築全体または特定分野において専門性を発揮してシステムの実装を行い、トラブル対応も自ら行う。 								
スキル	共通スキル	<p>■実務能力(活用できるレベル)としての修得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎(全項目) <ul style="list-style-type: none"> －「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> －「コミュニケーション」 ・システム基盤(OSスキル) <ul style="list-style-type: none"> (業務に応じて必要なものを選択) －「WindowsXP/Professional」「Windows Server 2003」「LINUX/Linux」「μ TRON」「iTRON」「組み込みLinux」「Windows CE」 －「システム基盤技術」「システムの構成と方式」「システム基盤要件定義」「プラットフォーム設計」「導入・移行計画」「システム評価手法」 ・ネットワーク <ul style="list-style-type: none"> －「ネットワーク技術」 ・情報セキュリティ <ul style="list-style-type: none"> －「情報セキュリティ基礎」 ・データベース <ul style="list-style-type: none"> －「データベースシステム概要」「データベース管理」 <p>□詳細理解(知識として理解)している</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネススキル <ul style="list-style-type: none"> －「コンプライアンス」「リーダーシップ」 ・プログラム開発 <ul style="list-style-type: none"> －「プログラム設計」 (業務に応じて必要なものを選択) －「プログラム設計」「C言語」「C++」「Java」「Visual Basic」「Visual C++」「アセンブラ」「COBOL」「スクリプト言語」「Mark-UP言語」「特定用途用言語」「目的用途向け言語」 ・データベース <ul style="list-style-type: none"> －「データベースシステム概要」「データベース言語」「データベースの設計と構築」 (業務に応じて必要なものを選択) －「データベース管理」「データベースプログラミング」「データベースシステム開発技術」「データベースの周辺技術」 ・ネットワーク <ul style="list-style-type: none"> －「ネットワーク設計」「ネットワーク実装」 ・情報セキュリティ <ul style="list-style-type: none"> －「情報セキュリティマネジメント」「ネットワークインフラセキュリティ」「アプリケーション/OSセキュリティ」「セキュリティ要素技術」「ファイアウォール」「法令・規格」 ・システム開発 <ul style="list-style-type: none"> －「開発手法」「プロジェクト管理」設計手法」「要件定義」「外部設計」「内部設計」「テスト技法」「レビュー手法」「標準 ・情報化と経営 <ul style="list-style-type: none"> (業務に応じて必要なものを選択) －「情報化戦略」「情報システム」「経営工 <p>●業務遂行上のスキル</p> <ul style="list-style-type: none"> ○システム構築力 <ul style="list-style-type: none"> －アプリケーション開発に関する得意分野のスキルを活かした提案・助言 ○システムデザイン <ul style="list-style-type: none"> －モデリングテクニック、デザイン手法、技術的検証、データ管理、プロセス管理 ○アプリケーション管理 ○テクニカル <ul style="list-style-type: none"> －プラットフォーム技術、システム評価(ハードウェア、ソフトウェア)などの選定。システム化コンサルティング技術(要) ○コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> －意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営 								
目標値	スキルレベル達成	<p>一知識としてある程度の専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと</p> <table border="1" data-bbox="443 1637 1409 1765"> <thead> <tr> <th data-bbox="443 1637 810 1666">スキル達成度</th> <th data-bbox="810 1637 1409 1666">実践内容(業務経験)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="443 1666 810 1695">1.アプリケーションの専門的な知識</td> <td data-bbox="810 1666 1409 1695">システム構成図や仕様書を基にしたアプリケーション構築など</td> </tr> <tr> <td data-bbox="443 1695 810 1724">2.専門業種の知識</td> <td data-bbox="810 1695 1409 1724">業務 実際の業務で、上位者の下、2~3件以上のプロジェクトに参画</td> </tr> <tr> <td data-bbox="443 1724 810 1753">3.他のSE領域の業務知識</td> <td data-bbox="810 1724 1409 1753">目標 業務遂行する。</td> </tr> </tbody> </table>	スキル達成度	実践内容(業務経験)	1.アプリケーションの専門的な知識	システム構成図や仕様書を基にしたアプリケーション構築など	2.専門業種の知識	業務 実際の業務で、上位者の下、2~3件以上のプロジェクトに参画	3.他のSE領域の業務知識	目標 業務遂行する。
スキル達成度	実践内容(業務経験)									
1.アプリケーションの専門的な知識	システム構成図や仕様書を基にしたアプリケーション構築など									
2.専門業種の知識	業務 実際の業務で、上位者の下、2~3件以上のプロジェクトに参画									
3.他のSE領域の業務知識	目標 業務遂行する。									

【レベル-2】

職種	SE	職種要件					
専門分野	ネットワーク系						
定義	職種共通	要件 ネットワークに関し幅広い製品知識を持ち、プロジェクトマネージャーの下、もしくは自ら仕様書に沿ってシステム構築・システム実装を行う。 ○想定される業務内容 ・ネットワーク構成図に基づく自社／他社製品を使った設計・実装・移行を行う。 ・小規模システムのプロジェクトでは、ネットワーク構築を主体的に推進し、トラブル対応も自ら行う。 ・大規模システムのプロジェクトでは、ネットワーク構築全体または特定分野において専門性を発揮して実装を行い、トラブル対応も自ら行う。					
スキル	共通スキル	■実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎(全項目) -「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル -「コミュニケーション」 ・システム基盤(OSスキル) (業務に応じて必要なものを選択) -「WindowsXP/Professional」「Windows Server 2003」「LINUX/Linux」「μ TRON」「iTRON」「組み込みLinux」 「Windows CE」 -「DNSサーバ」 ・ネットワーク -「ネットワーク技術」「ネットワーク設計」「ネットワーク実装」 ・情報セキュリティ -「情報セキュリティ基礎」 □詳細理解(知識として理解)している ・ビジネススキル -「コンプライアンス」「リーダーシップ」 ・システム基盤 -「システム基盤技術」「システムの構成と方式」「システム基盤要件定義」「プラットフォーム設計」「導入・移行計画」 -「システム評価手法」 -「Webサーバ」「Mailサーバ」「ディレクトリサーバ」「DNSサーバ」「FTPサーバ」「SMBサーバ」「NFSサーバ」 ・データベース -「データベースシステム概要」「データベース言語」「データベースの設計と構築」 (業務に応じて必要なものを選択) -「データベース管理」「データベースプログラミング」「データベースシステム開発技術」「データベースの周辺技術」 ・ネットワーク -「ネットワーク保守・運用」 ・情報セキュリティ -「情報セキュリティ基礎」「情報セキュリティマネジメント」「ネットワークインフラセキュリティ」 「アプリケーション/OSセキュリティ」セキュリティ要素技術「ファイアウォール」「法令・規格」 ・システム開発 -「プロジェクト管理」 ●業務遂行上のスキル ○ネットワーク構築力 -ネットワークに関する得意分野のスキルを活かした提案・助言 ○設計・実装 -論理設計・物理設計手法、技術的検証、データモデリング、プロセスモデリング ○テクニカル -仕様評価(ハードウェア、ソフトウェアなどの選定、コンサルティング技術(要求分析、見積評価)要請。 ○保守/運用 -運用管理手法の選定、トラフィック監視、トラブルシューティング ○コミュニケーション -意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営					
目標値	スキルレベル達成	一知識としてある程度の専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">スキル達成度</th> <th style="width:50%;">実践内容(業務経験)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.ネットワークの専門的な知識 2.専門業種の知識 3.他のSE領域の業務知識</td> <td>ネットワーク構築の実際の業務で、上位者の下、2~3件以上のプロジェクトに参画し業務遂行する。</td> </tr> </tbody> </table>		スキル達成度	実践内容(業務経験)	1.ネットワークの専門的な知識 2.専門業種の知識 3.他のSE領域の業務知識	ネットワーク構築の実際の業務で、上位者の下、2~3件以上のプロジェクトに参画し業務遂行する。
スキル達成度	実践内容(業務経験)						
1.ネットワークの専門的な知識 2.専門業種の知識 3.他のSE領域の業務知識	ネットワーク構築の実際の業務で、上位者の下、2~3件以上のプロジェクトに参画し業務遂行する。						

【レベル-2】

職種	SE	職種要件			
専門分野	セキュリティ系				
定義	職種共通	要件 セキュリティに関し幅広い製品知識を持ち、プロジェクトマネージャーの下、もしくは自ら仕様書に沿ってシステム構築・システム実装を行う。 ○想定される業務内容 ・システム構成図に基づく自社/他社製品を使ったシステムの実装。システム稼働を行う。 ・小規模システムのプロジェクトでは、システム構築を主体的に推進し、トラブル対応も自ら行う。 ・大規模システムのプロジェクトでは、システム構築全体または特定分野において専門性を発揮してシステムの実装を行い、トラブル対応も自ら行う。			
スキル	共通スキル	■実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎(全項目) -「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル -「コミュニケーション」 ・システム基盤(OSスキル) (業務に応じて必要なものを選択) -「WindowsXP/Professional」「Windows Server 2003」「LINUX/Linux」「μ TRON」「iTRON」「組み込みLinux」「Windows CE」 -「Webサーバ」「Mailサーバ」「ディレクトリサーバ」「プリントサーバ」「DNSサーバ」「FTPサーバ」「SMBサーバ」「N ・情報セキュリティ -「情報セキュリティ基礎」「情報セキュリティマネジメント」「ネットワークインフラセキュリティ」 「アプリケーション/OSセキュリティ」セキュリティ要素技術」「ファイアウォール」「法令・規格」 ・ネットワーク -「ネットワーク技術」 □詳細理解(知識として理解)している ・ビジネススキル -「コンプライアンス」「リーダーシップ」 ・システム基盤 -「システム基盤技術」「システムの構成と方式」「システム基盤要件定義」「プラットフォーム設計」「導入・移行計画」 -「システム評価手法」 ・データベース -「データベースシステム概要」 (業務に応じて必要なものを選択) -「データベース管理」「データベースプログラミング」「データベースシステム開発技術」「データベースの周辺技術」 ・ネットワーク -「ネットワーク設計」「ネットワーク実装」 ・システム開発 -「プロジェクト管理」 ●業務遂行上のスキル ○セキュリティ構築力 -セキュリティに関する得意分野のスキルを活かした提案・助言 ○セキュリティポリシー策定 -セキュリティポリシーの策定、ドキュメント作成、デザイン手法、技術的検証 ○テクニカル -評価(ハードウェア、ソフトウェアなどの選定、システム化コンサルティング技術(要求分析、見積評価)要請。 ○コミュニケーション -意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営			
目標値	スキルレベル達成	一知識としてある程度の専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%; vertical-align: top;"> スキル達成度 1.セキュリティの専門的な知識 2.専門業種の知識 3.他のSE領域の業務知識 </td> <td style="width:50%; vertical-align: top;"> 実践内容(業務経験) 業務目標 セキュリティ構築の実際の業務で、上位者の下、2~3件以上のプロジェクトに参画し業務遂行する。 </td> </tr> </table>		スキル達成度 1.セキュリティの専門的な知識 2.専門業種の知識 3.他のSE領域の業務知識	実践内容(業務経験) 業務目標 セキュリティ構築の実際の業務で、上位者の下、2~3件以上のプロジェクトに参画し業務遂行する。
スキル達成度 1.セキュリティの専門的な知識 2.専門業種の知識 3.他のSE領域の業務知識	実践内容(業務経験) 業務目標 セキュリティ構築の実際の業務で、上位者の下、2~3件以上のプロジェクトに参画し業務遂行する。				

【レベル-2】

職種 専門分野	運用 システム系	職種要件								
定義	職種共通	要件	システム運用管理、業務運用、ヘルプデスク管理のいずれかにおいて担当分野の運用管理を行う。							
			○想定される業務内容 ・システム運用、業務運用、ヘルプデスクのいずれかを担当し、担当領域の運用作業を責任を持って完遂する。 ・担当分野の運用監視、環境設定、保守を実施する。							
スキル	共通スキル		<p>■実務能力(活用できるレベル)としての修得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎(全項目) <ul style="list-style-type: none"> －「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> －「コミュニケーション」 <p>□詳細理解(知識として理解)している</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎(全項目) <ul style="list-style-type: none"> －「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> －「コンプライアンス」「リーダーシップ」 ・システム基盤(OSスキル) <ul style="list-style-type: none"> (業務に応じて必要なものを選択) －「WindowsXP/Professional」「Windows Server 2003」「LINUX/Linux」「μ TRON」「iTRON」「組み込みLinux」「Windows CE」 －「Webサーバ」「Mailサーバ」「ディレクトリサーバ」「プリントサーバ」「DNSサーバ」「FTPサーバ」「SMBサーバ」「N ・プログラム開発 <ul style="list-style-type: none"> (業務に応じて必要なものを選択) －「プログラム設計」「C言語」「C++」「Java」「Visual Basic」「Visual C++」「アセンブラ」「COBOL」「スクリプト言語」「Mark-UP言語」「特定用途用言語」「目的用途向け言語」 ・ネットワーク <ul style="list-style-type: none"> －「ネットワーク技術」 ・情報セキュリティ <ul style="list-style-type: none"> －「情報セキュリティ基礎」 ・データベース <ul style="list-style-type: none"> －「データベースシステム概要」 ・情報化と経営 <ul style="list-style-type: none"> (業務に応じて必要なものを選択) －「情報化戦略」「情報システム」 <p>●業務遂行上のスキル</p> <ul style="list-style-type: none"> ○顧客リレーションの確立 <ul style="list-style-type: none"> －ニーズの理解、サービスレベル管理、ユーザ満足度管理 ○メンテナンス開発技術 <ul style="list-style-type: none"> －メンテナンス設計、メンテナンス評価、メンテナンスツール開発、ドキュメント作成 ○情報システム導入変更 <ul style="list-style-type: none"> －業務システムの移管、変更管理手順の作成、変更計画の作成 ○メンテナンス対応技術 <ul style="list-style-type: none"> －信頼性、バックアップ/リカバリの実施、パフォーマンス/キャパシティ管理、施設管理 ○コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> －効果的かつ効率的な文書力と会話力の活用、ユーザまたはチームメンバーとの意見交換 							
目標値	スキルレベル達成	<p>－知識としてある程度の専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>スキル達成度</th> <th>実践内容(業務経験)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.専門分野のスキル修得</td> <td rowspan="2">運用業務全般についての業務を理解し、上位者の下、システム運用業務を行う。</td> </tr> <tr> <td>2.運用業務知識</td> </tr> <tr> <td></td> <td>業務目標</td> </tr> </tbody> </table>		スキル達成度	実践内容(業務経験)	1.専門分野のスキル修得	運用業務全般についての業務を理解し、上位者の下、システム運用業務を行う。	2.運用業務知識		業務目標
スキル達成度	実践内容(業務経験)									
1.専門分野のスキル修得	運用業務全般についての業務を理解し、上位者の下、システム運用業務を行う。									
2.運用業務知識										
	業務目標									

【レベル-2】

職種	運用	職種要件						
専門分野	ネットワーク系							
定義	職種共通	要件	システム運用管理、業務運用、ヘルプデスク管理のいずれかにおいてネットワークに係る運用管理を行う。					
		○想定される業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク運用に際し、運用作業を責任を持って行う。 ・担当分野の運用監視、環境設定、保守を実施する。 					
スキル	共通スキル	<p>■実務能力(活用できるレベル)としての修得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎(全項目) <ul style="list-style-type: none"> －「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> －「コミュニケーション」 ・ネットワーク <ul style="list-style-type: none"> －「ネットワーク技術」「ネットワーク設計」「ネットワーク実装」「ネットワーク保守・運用」 <p>□詳細理解(知識として理解)している</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎(全項目) <ul style="list-style-type: none"> －「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> －「コンプライアンス」「リーダーシップ」 ・システム基盤(OSスキル) <ul style="list-style-type: none"> (業務に応じて必要なものを選択) －「WindowsXP/Professional」「Windows Server 2003」「LINUX/Linux」「μ TRON」「iTRON」「組み込みLinux」「Windows CE」 －「Webサーバ」「Mailサーバ」「ディレクトリサーバ」「プリントサーバ」「DNSサーバ」「FTPサーバ」「SMBサーバ」「N <p>●業務遂行上のスキル</p> <ul style="list-style-type: none"> ○顧客リレーションの確立 <ul style="list-style-type: none"> －ニーズの理解、サービスレベル管理、ユーザ満足度管理 ○メンテナンス開発技術 <ul style="list-style-type: none"> －メンテナンス設計、メンテナンス評価、メンテナンスツール開発、ドキュメント作成 ○ネットワークシステム導入変更 <ul style="list-style-type: none"> －ネットワークシステムの移管、変更管理手順の作成、変更計画の作成 ○メンテナンス対応技術 <ul style="list-style-type: none"> －信頼性、バックアップ/リカバリの実施、パフォーマンス/キャパシティ管理、施設管理 ○コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> －効果的かつ効率的な文書力と会話力の活用、ユーザまたはチームメンバーとの意見交換 						
目標値	スキルレベル達成	<p>一知識としてある程度の専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>スキル達成度</th> <th>実践内容(業務経験)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.専門分野のスキル修得</td> <td rowspan="2"> 運用業務全般についての業務を理解し、上位者の下、システム運用業務を行う。 業務目標 </td> </tr> <tr> <td>2.運用業務知識</td> </tr> </tbody> </table>		スキル達成度	実践内容(業務経験)	1.専門分野のスキル修得	運用業務全般についての業務を理解し、上位者の下、システム運用業務を行う。 業務目標	2.運用業務知識
スキル達成度	実践内容(業務経験)							
1.専門分野のスキル修得	運用業務全般についての業務を理解し、上位者の下、システム運用業務を行う。 業務目標							
2.運用業務知識								

【レベル-2】

職種	カスタマー	職種要件						
専門分野	カスタマーサポート							
定義	職種共通	要件	ソフトウェア開発製品やシステム導入後の顧客への技術的サポート、支援、トラブル対応の処理などを上位者の下で行う。					
		〇想定される業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・(エンジニアリング系)システムサポート、クライアント・エンジニアリングサポート業務 ・コールセンタ運営/スタッフ業務 ・(ハードウェア)テクニカルサポート業務 ・メンテナンス関連業務 					
スキル	共通スキル	<p>■実務能力(活用できるレベル)としての修得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎(全項目) <ul style="list-style-type: none"> －「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> －「コミュニケーション」 <p>□詳細理解(知識として理解)している</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> －「コンプライアンス」「リーダーシップ」 ・システム基盤(OSスキル) <p>(業務に応じて必要なものを選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> －「WindowsXP/Professional」「Windows Server 2003」「LINUX/Linux」「μ TRON」「iTRON」「組み込みLinux」「Windows CE」 －「Webサーバ」「Mailサーバ」「ディレクトリサーバ」「プリントサーバ」「DNSサーバ」「FTPサーバ」「SMBサーバ」「N」 －「MarkUP言語」 <p>●業務遂行上のスキル</p> <ul style="list-style-type: none"> ○顧客リレーションの確立 <ul style="list-style-type: none"> －ニーズの理解、サービスレベル管理、ユーザ満足度管理 ○技術サポート業務 <ul style="list-style-type: none"> －メンテナンス設計、メンテナンス評価、メンテナンスツール開発、ドキュメント作成 ○顧客システムのテクニカルサポート <ul style="list-style-type: none"> －業務システムの移管、変更管理手順の作成、変更計画の作成 ○メンテナンス対応技術 <ul style="list-style-type: none"> －信頼性、バックアップ/リカバリの実施 ○コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> －効果的かつ効率的な文書力と会話力の活用、ユーザまたはチームメンバーとの意見交換 						
目標値	スキルレベル達成	<p>一知識としてある程度の専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>スキル達成度</th> <th>実践内容(業務経験)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.専門分野のスキル修得</td> <td rowspan="2">カスタマーサポートの業務全般についての業務を理解し、上位者の下、サポート業務を行う。</td> </tr> <tr> <td>2.カスタマー関連の業務知識</td> </tr> </tbody> </table>		スキル達成度	実践内容(業務経験)	1.専門分野のスキル修得	カスタマーサポートの業務全般についての業務を理解し、上位者の下、サポート業務を行う。	2.カスタマー関連の業務知識
スキル達成度	実践内容(業務経験)							
1.専門分野のスキル修得	カスタマーサポートの業務全般についての業務を理解し、上位者の下、サポート業務を行う。							
2.カスタマー関連の業務知識								

【レベル-2】

職種	営業	職種要件					
専門分野	提案型営業						
定義	職種共通	<p>要件</p> <p>担当する分野(システム(ハードウェア・ソフトウェア)/ネットワーク/サービスなど)、もしくは、業種(流通・製造・販売店・金融・官公庁など)で、上位者の下、市場ニーズに応える商品やサービスを提供し、その対価をえることによって利益を上げる活動を行う。</p> <p>○想定される業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当する分野で顧客に向けたシステム導入等による業務改善やシステム構築等の提案営業を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ーソリューション営業 ークライアント開拓営業 ーシステム提案営業など 					
スキル	共通スキル	<p>■実務能力(活用できるレベル)としての修得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎(全項目) <ul style="list-style-type: none"> ー「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> ー「コミュニケーション」「ネゴシエーション」 <p>□詳細理解(知識として理解)している</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎 <ul style="list-style-type: none"> ー「コンピュータ基礎」 ・ビジネススキル <ul style="list-style-type: none"> ー「マネジメント」「企画・立案」「コンプライアンス」 ・システム基盤(OSスキル) <ul style="list-style-type: none"> (業務に応じて必要なものを選択) ー「WindowsXP/Professional」「Windows Server 2003」「LINUX/Linux」「μ TRON」「iTRON」「組み込みLinux」「Windows CE」 ・データベース <ul style="list-style-type: none"> ー「データベースシステム概要」 ・ネットワーク <ul style="list-style-type: none"> ー「ネットワーク技術」「ネットワーク保守・運用」 ・情報セキュリティ <ul style="list-style-type: none"> ー「情報セキュリティ基礎」「セキュリティ要素技術」 ・情報化と経営 <ul style="list-style-type: none"> (業務に応じて必要なものを選択) ー「情報化戦略」「情報システム」 <p>●業務遂行上のスキル</p> <ul style="list-style-type: none"> ○顧客環境分析 <ul style="list-style-type: none"> ー外部環境(市場)分析、内部環境(経営状況など)の把握・分析 ○ビジネス戦略立案 <ul style="list-style-type: none"> ービジネスニーズの調査と把握の手法 ○ITソリューション提案 <ul style="list-style-type: none"> ー主要ITソリューション概要の理解 ○セールス事務管理 <ul style="list-style-type: none"> ー契約管理、受注管理、支払管理、回収管理、損益管理 ○顧客関係の維持 <ul style="list-style-type: none"> ー顧客とのリレーションシップの構築・維持、顧客満足度の調査・分析 ○コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> ー意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営 					
目標値	スキルレベル達成	<p>一知識としてある程度の専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと</p> <table border="1"> <tr> <td>スキル達成度</td> <td>実践内容(業務経験)</td> </tr> <tr> <td>1.専門分野のスキル修得 2.担当する顧客・業務・製品の理解 3.コミュニケーション能力</td> <td>業務目標 自社の営業として業務内容を理解し、他部門の協力の下で、専門性を活かし、自ら顧客に対し提案・アプローチができる。</td> </tr> </table>		スキル達成度	実践内容(業務経験)	1.専門分野のスキル修得 2.担当する顧客・業務・製品の理解 3.コミュニケーション能力	業務目標 自社の営業として業務内容を理解し、他部門の協力の下で、専門性を活かし、自ら顧客に対し提案・アプローチができる。
スキル達成度	実践内容(業務経験)						
1.専門分野のスキル修得 2.担当する顧客・業務・製品の理解 3.コミュニケーション能力	業務目標 自社の営業として業務内容を理解し、他部門の協力の下で、専門性を活かし、自ら顧客に対し提案・アプローチができる。						

【レベル-2】

職種	営業	職種要件					
専門分野	訪問型営業						
定義	職種共通	要件	<p>担当する分野(システム(ハードウェア・ソフトウェア)/ネットワーク/サービスなど)、もしくは、業種(流通・製造・販売店・金融・官公庁など)で、上位者の下、市場ニーズに応える商品やサービスを提供し、その対価をえることによって利益を上げる活動を行う。</p> <p>○想定される業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当する業種に対し、自らアプローチを行い、自社製品の販売を促進する。 <ul style="list-style-type: none"> －特定クライアント営業 －標準商材型営業 －リテール・アカウント営業など 				
スキル	共通スキル	■実務能力(活用できるレベル)としての修得	<ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎(全項目) <ul style="list-style-type: none"> －「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> －「コミュニケーション」「ネゴシエーション」 <p>□詳細理解(知識として理解)している</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎 <ul style="list-style-type: none"> －「コンピュータ基礎」 ・ビジネススキル <ul style="list-style-type: none"> －「マネジメント」「企画・立案」「コンプライアンス」 ・データベース <ul style="list-style-type: none"> －「データベース概要」 ・ネットワーク <ul style="list-style-type: none"> －「ネットワーク技術」「ネットワーク保守・運用」 ・セキュリティ <ul style="list-style-type: none"> －「セキュリティ基礎」「テクノロジー」 ・情報化と経営 <ul style="list-style-type: none"> (業務に応じて必要なものを選択) －「情報化戦略」「情報システム」 <p>●業務遂行上のスキル</p> <ul style="list-style-type: none"> ○顧客環境分析 <ul style="list-style-type: none"> －外部環境(市場)分析、内部環境(経営状況など)の把握・分析 ○ビジネス戦略立案 <ul style="list-style-type: none"> －ビジネスニーズの調査と把握の手法 ○ITソリューション提案 <ul style="list-style-type: none"> －主要ITソリューション概要の理解 ○セールス事務管理 <ul style="list-style-type: none"> －契約管理、受注管理、支払管理、回収管理、損益管理 ○顧客関係の維持 <ul style="list-style-type: none"> －顧客とのリレーションシップの構築・維持、顧客満足度の調査・分析 ○コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> －意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営 				
目標値	スキルレベル達成	<p>一知識としてある程度の専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>スキル達成度</th> <th>実践内容(業務経験)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 専門分野のスキル修得 2. 担当する顧客・業務・製品の理解 3. コミュニケーション能力</td> <td> <p>業務目標</p> <p>自社の営業として業務内容を理解し、他部門と協力して継続的な顧客関係の維持と販売確保に努めることができる。</p> </td> </tr> </tbody> </table>		スキル達成度	実践内容(業務経験)	1. 専門分野のスキル修得 2. 担当する顧客・業務・製品の理解 3. コミュニケーション能力	<p>業務目標</p> <p>自社の営業として業務内容を理解し、他部門と協力して継続的な顧客関係の維持と販売確保に努めることができる。</p>
スキル達成度	実践内容(業務経験)						
1. 専門分野のスキル修得 2. 担当する顧客・業務・製品の理解 3. コミュニケーション能力	<p>業務目標</p> <p>自社の営業として業務内容を理解し、他部門と協力して継続的な顧客関係の維持と販売確保に努めることができる。</p>						

【レベル-2】

職種	スタッフ	職種要件	
専門分野	企画/商務		
定義	職種共通	要件	市場動向やニーズを基に、自社商品・サービスの分析を行い、予算や期間などを決められた条件下で、他部門との協力と上位者の助言・指導の下、商品・マーケット等に関する調査・企画を行う。
		〇想定される業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・自社商品・サービスについて十分に理解し、SWOTなどの手法を用いた分析を行う。 ・市場ニーズに対し、自社商品・サービスの強みを活かし販路の拡大につながる提案を行う。 ・他部門の協力や上位者の助言・指導を得た上で、マーケット戦略を立案する。
スキル	共通スキル	■実務能力(活用できるレベル)としての修得	<ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎(全項目) <ul style="list-style-type: none"> －「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> －「コミュニケーション」
		□詳細理解(知識として理解)している	<ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎 <ul style="list-style-type: none"> －「コンピュータ基礎」 ・ビジネススキル <ul style="list-style-type: none"> －「企画」 ・情報化と経営 <ul style="list-style-type: none"> (業務に応じて必要なものを選択) －「情報化戦略」「情報システム」
		●業務遂行上のスキル	<ul style="list-style-type: none"> ○環境認識・分析と洞察 <ul style="list-style-type: none"> －社会情勢、技術動向の把握、現状分析(顧客、競合、自社) ○分析手法 <ul style="list-style-type: none"> －マーケティングの基礎知識を基にした実践手法 ○ビジネス戦略の策定 <ul style="list-style-type: none"> －顧客セグメントの調査、選定 －製品、サービス、価格、販売チャネル、プロモーション戦略の策定 ○コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> －マーケティング関連作業の計画、開発における協業 －マーケティング関連プログラム実施に関する説明と意思疎通 *ネゴシエーション <ul style="list-style-type: none"> －マーケティング関連作業に関する同意形成
目標値	スキルレベル達成	一知識としてある程度の専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと	
		スキル達成度	実践内容(業務経験)
		1.専門分野のスキル修得 2.コンセプトチャルスキル 3.コミュニケーション能力	企画・市場調査について独力で出来るだけの見識を身に付ける 業務目標 関連業務を行う。

【レベル-2】

職種	スタッフ	職種要件							
専門分野	法務								
定義	職種共通	要件	<p>法律実務にあたり、契約書のチェック、株式法務、コンプライアンス(法令遵守義務)、著作権法など、上位者の下で会社ルールに沿った法律業務全般を行う。</p> <p>○想定される業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約法務 企業内において日常的に発生する各種契約業務を上位者の下で行う。「売買契約」「代理店契約」「FC契約」「業務委託契約」「ソフトウェア等のライセンス契約」「秘密保持契約」など。 ・株式法務(商事法務) 「事業再構築への参画」、「株主総会・取締役会運営支援」などを中心とする業務補助。 ・コンプライアンス コンプライアンス・プログラムの策定にあたり、上位者の下、全社リスクの洗い出し、予防策の構築ならびに他部署との調整を行う。 ・知的財産管理 知的財産という経営資源の活用、技術提携～導入、係争 						
スキル	共通スキル	■実務能力(活用できるレベル)としての修得	<ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎(全項目) -「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル -「コミュニケーション」 ・ビジネススキル -「マネジメント」「企画」「コンプライアンス」 <p>□詳細理解(知識として理解)している</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎 -「コンピュータ基礎」 ・ビジネススキル -「法務」 ・情報化と経営 (業務に応じて必要なものを選択) -「情報化戦略」「情報システム」 <p>●業務遂行上のスキル</p> <ul style="list-style-type: none"> ○法律知識 - 契約法務に必要な手続き、申請、書類作成。及び、契約法全般の知識。 ○判例研究 - 企業判例に関連する過去の事例把握 ○アドバイザー - 他部門からの法的見解の問合せ対応。渉外時の助言・提案。 ○コミュニケーション - 意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成 						
目標値	スキルレベル達成	<p>一知識としてある程度の専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>スキル達成度</th> <th colspan="2">実践内容(業務経験)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.専門分野のスキル修得 2.コンセプチュアルスキル 3.コミュニケーション能力</td> <td>業務目標</td> <td>法務実務について独力で出来るだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。</td> </tr> </tbody> </table>		スキル達成度	実践内容(業務経験)		1.専門分野のスキル修得 2.コンセプチュアルスキル 3.コミュニケーション能力	業務目標	法務実務について独力で出来るだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。
スキル達成度	実践内容(業務経験)								
1.専門分野のスキル修得 2.コンセプチュアルスキル 3.コミュニケーション能力	業務目標	法務実務について独力で出来るだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。							

【レベル-2】

職種	スタッフ	職種要件							
専門分野	経理								
定義	職種共通	要件	<p>自社の経理ルールに沿って、上位者の下、自社の経営活動の状況を記録し財務諸表にまとめる会計・決算業務と、資金調達を行い資金の支出を管理する出納・財務業務を行う。</p> <p>○想定される業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簿記・会計業務 日常行っている取引を記録する業務。「簿記」の知識を基に、業務活動を行う。 ・財務諸表の作成 会社の定めた会計期間の終了時に決算書(貸借対照表、損益計算書等)や税務申告書等を作成する業務を行う。 ・財務管理 経営管理者に対し、財務諸表等により自社の経営状況に関する情報提供を行う。この他、必要とされる情報を財務業務面や計画業務面から作成し提供を行う。 						
スキル	共通スキル	■実務能力(活用できるレベル)としての修得	<ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎(全項目) <ul style="list-style-type: none"> －「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> －「コミュニケーション」 ・ビジネススキル <ul style="list-style-type: none"> －「マネジメント」「企画」「コンプライアンス」 <p>□詳細理解(知識として理解)している</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎 <ul style="list-style-type: none"> －「コンピュータ基礎」 ・ビジネスヒューマンスキル <ul style="list-style-type: none"> －「財務・経理」 ・情報化と経営 (業務に応じて必要なものを選択) <ul style="list-style-type: none"> －「情報化戦略」「情報システム」 <p>●業務遂行上のスキル</p> <ul style="list-style-type: none"> ○簿記・会計 <ul style="list-style-type: none"> －日常業務上での帳簿作成、会計業務、事務処理 ○決算業務 <ul style="list-style-type: none"> －売掛金、買掛金の管理・把握。B/S、P/Lの作成。 －月次報告書、半期報告書、年度報告書などの決算書作成 ○税務対応 <ul style="list-style-type: none"> －税務申告書の作成 ○監査 <ul style="list-style-type: none"> －監査対応 ○アドバイザー <ul style="list-style-type: none"> －他部門からの会計的見解の問合せ対応。渉外時の助言・提案。 ○コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> －意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成 						
目標値	スキルレベル達成	<p>一知識としてある程度の専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>スキル達成度</th> <th colspan="2">実践内容(業務経験)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.専門分野のスキル修得 2.コンセプチュアルスキル 3.コミュニケーション能力</td> <td>業務目標</td> <td>経理実務について独力で出来るだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。</td> </tr> </tbody> </table>		スキル達成度	実践内容(業務経験)		1.専門分野のスキル修得 2.コンセプチュアルスキル 3.コミュニケーション能力	業務目標	経理実務について独力で出来るだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。
スキル達成度	実践内容(業務経験)								
1.専門分野のスキル修得 2.コンセプチュアルスキル 3.コミュニケーション能力	業務目標	経理実務について独力で出来るだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。							

【レベル-2】

職種	スタッフ	職種要件							
専門分野	人事/総務								
定義	職種共通	要件	<p>人事では、上位職能の下、採用・教育・研修から、異動、査定による昇格・昇給などを行うとともに、給与・評価などの人事制度の施策を担当する業務を行う。</p> <p>総務では、上位職能の下、備品・資産管理、施設管理などの施設管財だけではなく、イベントの企画・実施や社内情報の流通、業務アウトソーシングまで幅広い業務を担当する。</p> <p>○想定される業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人事 <ul style="list-style-type: none"> ・採用・教育・研修 ・労務管理 ・人事制度の施策担当 ○総務 <ul style="list-style-type: none"> ・施設管財関連業務 ・イベント企画・実施/社内広報活動 ・業務アウトソーシング 						
スキル	共通スキル	■実務能力(活用できるレベル)としての修得	<ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎(全項目) <ul style="list-style-type: none"> －「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> －「コミュニケーション」 ・ビジネススキル <ul style="list-style-type: none"> －「マネジメント」「企画」「コンプライアンス」 <p>□詳細理解(知識として理解)している</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎 <ul style="list-style-type: none"> －「コンピュータ基礎」 ・ビジネススキル <ul style="list-style-type: none"> －「労務」 ・情報化と経営 <ul style="list-style-type: none"> (業務に応じて必要なものを選択) －「情報化戦略」「情報システム」 <p>●業務遂行上のスキル</p> <ul style="list-style-type: none"> ○法律知識 <ul style="list-style-type: none"> －労務管理に必要な手続き、申請、書類作成。及び、労働法全般の知識。 ○人事活動 <ul style="list-style-type: none"> －組合・経営サイドとの折衝。会議運営。議事進行。 ○アドバイザー <ul style="list-style-type: none"> －社員からの問合せ対応。キャリアの助言・提案。 ○コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> －意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成 ○施設管財 ○広報・社内情報 ○業務アウトソーシング 						
目標値	スキルレベル達成	<p>一知識としてある程度の専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>スキル達成度</th> <th>実践内容(業務経験)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.専門分野のスキル修得 2.コンセプチュアルスキル 3.コミュニケーション能力</td> <td> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">業務目標</td> <td>人事・総務実務について独力でできるだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。</td> </tr> </table> </td> </tr> </tbody> </table>		スキル達成度	実践内容(業務経験)	1.専門分野のスキル修得 2.コンセプチュアルスキル 3.コミュニケーション能力	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">業務目標</td> <td>人事・総務実務について独力でできるだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。</td> </tr> </table>	業務目標	人事・総務実務について独力でできるだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。
スキル達成度	実践内容(業務経験)								
1.専門分野のスキル修得 2.コンセプチュアルスキル 3.コミュニケーション能力	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">業務目標</td> <td>人事・総務実務について独力でできるだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。</td> </tr> </table>	業務目標	人事・総務実務について独力でできるだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。						
業務目標	人事・総務実務について独力でできるだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。								

【レベル-2】

職種	スタッフ	職種要件			
専門分野	教育/人材開発				
定義	職種共通	要件	<p>インストラクターとして、自社の扱う製品やサービス等について、上位者指導の下、独力で講習業務等を行う。また、新規の講習の内容に関する簡単な企画や講習のカリキュラム立案を独力で、自ら講習を実施するとともに、必要な機材・場所・外部講師等の手配・物流までの業務全般を担当する。</p>		
		〇想定される業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・教育の実施業務 ・教育機材および施設の管財管理業務 ・教育機材および施設のマテリアルハンドリング業務 ・教育イベント企画業務 ・外部講師管理業務 ・eラーニングコンテンツ開発業務 ・eラーニング実施に伴う受講者管理およびサポート 		
スキル	共通スキル	■実務能力(活用できるレベル)としての修得	<ul style="list-style-type: none"> ・IT基礎(全項目) <ul style="list-style-type: none"> －「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> －「コミュニケーション」 ・ビジネススキル <ul style="list-style-type: none"> －「マネジメント」「企画」「コンプライアンス」 		
		□詳細理解(知識として理解)している	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスヒューマンスキル <ul style="list-style-type: none"> －「語学」 		
		●業務遂行上のスキル	<ul style="list-style-type: none"> 〇コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> －効果的かつ効率的な文書力と会話力の活用、ユーザまたはチームメンバーとの意見交換 －視聴覚機材の効率的活用 〇顧客リレーションの確立 <ul style="list-style-type: none"> －ニーズの理解、サービスレベル管理、ユーザ満足度管理 〇講習実施業務 <ul style="list-style-type: none"> －講習補助ツール開発、講習用ドキュメント作成 〇アドバイザー <ul style="list-style-type: none"> －社員や受講者からの問合せ対応 〇施設管財 〇eラーニング <ul style="list-style-type: none"> －eラーニングの基本機能、コンテンツ開発手法、チュータの役割 		
目標値	スキルレベル達成	一知識としてある程度の専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと			
		スキル達成度	実践内容(業務経験)		
		<ol style="list-style-type: none"> 1.それぞれの専門分野のスキル修得 2.高度なコミュニケーションスキルの修得 3.受講者側の業務知識の理解 	<table border="1"> <tr> <td>業務目標</td> <td>インストラクターの業務全般を理解し、上位者の下、講習実施業務を行う。</td> </tr> </table>	業務目標	インストラクターの業務全般を理解し、上位者の下、講習実施業務を行う。
業務目標	インストラクターの業務全般を理解し、上位者の下、講習実施業務を行う。				